

貯 法	密封容器	承認指令書番号	農林水産省指令 19 動薬第 709 号
		販売開始	1990 年 7 月

使用前に必ず本書を読み、内容を理解したうえで使用してください。
また、本書を必要なときに参照できるように大切に保管してください。

動物用医薬品

乳熱治療・予防剤

劇薬 指定医薬品

劇 カルシドン

CALCIDON

乳熱は分娩時の急激な泌乳開始に伴うカルシウム出納のアンバランスによる低カルシウム血症です。低カルシウム血症になる原因は、泌乳に伴い血液から乳汁中へ大量のカルシウムが放出され、体内のカルシウムプールから血中へのカルシウム移動が円滑にできないことと、分娩時の消化管蠕動の減弱又は停止により消化管からのカルシウム吸収低下が起こるためです。

乳熱の治療には大量のカルシウム補給が良好な治療効果を発揮しますが、弱っている消化管の蠕動を活発にし、消化管からのカルシウム吸収を促進することも補助療法として重要です。

本剤は、ボログルコン酸カルシウムに消化管の蠕動を促進するピロカルピン塩酸塩を配合した注射剤で、カルシウム含量は約 2.1 % です。

【成分及び分量】

本剤 1 mL 中

ボログルコン酸カルシウム	250 mg
（グルコン酸カルシウム水和物	225 mg
ホウ酸	25 mg
ピロカルピン塩酸塩	0.1 mg

【効能又は効果】

牛：乳熱

【用法及び用量】

下記量を 1 回量として注射する。

1 頭当たり 250 ～ 500 mL（グルコン酸カルシウム水和物 56.25 ～ 112.5 g、ピロカルピン塩酸塩 25 ～ 50 mg）を緩徐に静脈注射する。

休業期間

本剤投与後、下記の期間は食用に供する目的で出荷等を行わないこと。

牛：10 日間

【使用上の注意】

（基本的事項）

1. 守らなければならないこと

（一般的注意）

- ・本剤は獣医師の指導の下で使用すること。
- ・本剤は効能・効果において定められた目的にのみ使用すること。
- ・本剤は定められた用法・用量を厳守すること。
- ・本剤投与後、下記の期間は食用に供する目的で出荷等を行わないこと。

牛：10 日間

（牛に関する注意）

- ・本剤は、筋肉内及び腹腔内注射ならびに経口投与には使用しないこと。

（取扱い及び廃棄のための注意）

- ・本剤の外観又は内容物に異常が認められた場合は使用しないこと。
- ・本剤は他の薬剤と混合して使用しないこと。
- ・本剤の使用後の残液は使用せずに廃棄すること。
- ・本剤は有効期間を設定してある動物用医薬品なので使用期限を過ぎた製品は使用しないこと。
- ・プラスチック容器は、液漏れの原因になるので鋭利なもの等で傷つけないこと。
- ・プラスチック容器に注射針を刺すときは、ゴム栓の刻印部にまっすぐに刺通すること。斜めに刺すと、側壁を刺通し液漏れの原因になることがあるので注意すること。
- ・プラスチック容器に穴が開いていたり、液漏れが認められた場合は使用しないこと。
- ・注射器具は滅菌されたものを使用すること。

- ・注射針は必ず1頭ごとに取りかえること。
 - ・小児の手の届かないところに保管すること。
 - ・本剤の保管は直射日光及び高温を避けること。
 - ・使用済みの容器は、地方公共団体条例等に従い処分すること。
 - ・本剤を廃棄する際は、環境や水系を汚染しないように注意し、地方公共団体条例等に従い処分すること。
 - ・使用済みの注射針は、針回収用の専用容器に入れること。針回収用の容器の廃棄は、産業廃棄物収集運搬業及び産業廃棄物処分業の許可を有した業者に委託すること。
2. 使用に際して気を付けること
(使用者に対する注意)
- ・誤って注射された者は、直ちに医師の診察を受けること。
 - ・皮膚に付着したときは、石けん等でよく洗うこと。
 - ・本剤が誤って眼、鼻、口等に入ったときは、直ちに水で洗浄やうがい等を行い医師の診察を受けること。
- (牛に関する注意)
- ・本剤は必ず静脈内に使用し、注射時に注射針が血管内に確実に入っていることを確認して投与すること。
 - ・注射は緩徐に行うこと。本剤 500 mL を注射する場合には、10～20分かけて投与すること。
 - ・副作用が認められた場合には、速やかに獣医師の診察を受けること。
- (取扱い上の注意)
- ・寒冷時には、本剤を体温程度に温めること。

(専門的事項)

- ① 対象動物の使用制限等
 - ・心衰弱が著しい場合には、使用しないこと。
- ② 重要な基本的注意
 - ・高用量の注射では、心機能に注意し、異常がみられた場合は一時投与を中止し、平常に戻ってから再投与すること。
- ③ 副作用
 - ・本剤にはピロカルピン塩酸塩が配合されているので、本剤注射後副交感神経興奮による症状、例えば流涎がみられることがある。
 - ・本剤の有効成分の類塩であるピロカルピン硝酸塩に変異原性が認められたとする文献報告がある。

【有効期間】

36 カ月

【包装】

500 mL (プラスチックボトル)

【製品情報お問い合わせ先】

フジタ製薬株式会社
〒193-0942 東京都八王子市栲田町1211
電話 (042) 661-5528 (代)

獣医師、薬剤師等の医薬関係者は、本剤による副作用などによると疑われる疾病、障害若しくは死亡の発生又は本剤の使用によるものと疑われる感染症の発生に関する事項を知った場合において、保健衛生上の危害の発生又は拡大を防止するために必要があると認めるときは、上記【製品情報お問い合わせ先】に連絡するとともに、農林水産省動物医薬品検査所 (<http://www.maff.go.jp/nval/iyakutou/fukusayo/sousa/index.html>) にも報告をお願いします。

製造販売元



フジタ製薬株式会社

東京都品川区上大崎2丁目13番2号
<http://www.fujita-pharm.co.jp>

FUJITA PHARM